



平成 30 年 7 月 12 日

報道機関 各位

国立市役所市長室広報・広聴係

夏の夜、幻想的な風景が河川敷に浮き上がります 「第 4 回国立まと火」開催

今年 10 月
北秋田市と
交流に関する
盟約を締結予定

「まと火」とは、先祖の霊をお迎えして供養するとともに、家内安全を祈るため、「ダンポ」と呼ばれる球状の木綿に火を灯す、北秋田市合川地区が春彼岸と8月のお盆に行っている伝統行事です。

30年間にわたり北秋田市と児童交流事業を行ってきた市では、この伝統行事を「国立まと火」として4年前から取り入れるようになり、今では夏の新しい風物詩となっています。夏の夜、600個余りの「ダンポ」に火が灯り、多摩川の河川敷で約60分間燃え続ける風景は、大変幻想的です。

多くの方に、この風景をご覧いただきたく、ぜひ、貴媒体での告知および取材・掲載方、お願いいたします。

記

1. 内 容 やほ天神太鼓および北秋田市の合川太鼓保存会による演奏、参加者による点灯式など
2. 日 時 7月22日(日) (開場：午後6時、点火：7時15分)
※雨天決行
3. 場 所 多摩川河川敷公園グラウンド(国立市谷保 9544 付近)
4. 主 催 国立まと火実行委員会
5. 共 催 クリーン多摩川実行委員会



▲第4回国立まと火のチラシ（昨年開催した北秋田市の合川太鼓保存会による演奏の様子）。

問い合わせ

国立市生活環境部 ごみ減量課清掃係
TEL : 042-576-2119 (直通)